

## C 指導員資格講習の課題レポートの作成について

C 指導員資格講習会においては、集合講習に加えて、種目の特性に応じた基礎理論（講義）と実技の中から課題レポート（4 時間）提出が課せられています。以下のように課題レポートを作成してください。

- ・「柔道論 I、安全管理・指導 I、指導者の倫理 I、柔道の科学 I、マネジメント I、基本指導 I、体力トレーニング I、救急処置 I」のそれぞれの分野で 800 文字程度で、レポートを作成してください。なお、3-c、5-b、8-a は、文章による解答ではないので、A4 サイズ 2 枚程度におさまるようにまとめてください。
- ・ 氏名、受講番号、分野名、選択番号を書いてください。
- ・ 手書きもしくはタイプ（文書作成ソフト）により、A4 サイズで書いてください。
- ・ 誤字・脱字に気をつけ、字数不足（600 字以下）やウェブ、文献からのコピーはしないようにしてください。（不可となる場合があります。）
- ・ 提出期限は、令和3年12月24日（金）とします。
- ・ 宛先・・・郵送又はメールで下記まで提出してください。

〒916-8510 鯖江市舟津町2-5-42

鯖江高校定時制 石川 賀 敬

（E-mail : [y-ishikawa-05@ma.fukui-ed.jp](mailto:y-ishikawa-05@ma.fukui-ed.jp)）

## C 指導員資格講習のレポート課題

### 1. 柔道論 I

\* 次の課題を 800 字程度にまとめて答えなさい。

- ・ 嘉納治五郎師範の生い立ちや嘉納師範が提唱し確立した柔道の精神をあなたはどのように指導に役立てるか答えなさい。

### 2. 安全管理・指導 I

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a 事故防止のため、あなたはどのように環境の整備をしますか具体的に答えなさい。
- b 柔道の指導上の注意点を指導前、指導中、指導後の 3 つに分けて答えなさい。
- c 熱中症対策として、あなたはどのように取り組みますか具体的に答えなさい。
- d 柔道における頭部外傷について種類や特徴などを具体的に答えなさい。
- e 自分が指導している生徒に脳しんとうの疑いがある場合取るべき、正しい対応の方法を具体的に答えなさい。

### 3. 指導者の倫理 I

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a 柔道の指導者としての心構えや倫理観を具体的な例を挙げて答えなさい。
- b 全柔連倫理・懲戒規程に示されている 9 種類の違反行為のうち、あなた自身がこれからの指導人生において特に注意しなければならないと思う行為を 2, 3 つ選び、(1) なぜそれを選んだのか、(2) 未然に防止するためにはどう取り組めばよいか、について答えなさい。
- c あなたが指導するチームにおける倫理・懲戒規程をつくりなさい。A4 サイズ 2 枚程度におさまるようにまとめなさい。

### 4. 柔道の科学 I

\* 次の課題を 800 字程度にまとめて答えなさい。

- ・ 発育発達段階に応じた柔道の指導が大切です。あなたが柔道の指導をする場合、どのようなことに気をつけて指導しますか。指導の対象を幼児期、学童期、青年期いずれか 1 つ選んで、それぞれの時期に気をつけなければならないことを挙げて答えなさい。

### 5. マネジメント I

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a あなたがチームをマネジメントしていく上で、大切思うことを「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」のそれぞれの分野からまとめて答えなさい。
- b SWOT 分析をしてチームの現状把握や課題抽出を行います。あなたのチームを SWOT 分析をなさい。A4 サイズ 2 枚程度におさまるようにまとめなさい。

## 6. 基本指導 I

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a 武道特に柔道は礼法を大切にしますが、あなたは礼法をどのように指導するか答えなさい。
- b 事故防止の観点からも受け身は重要ですが、受け身の考え方、指導の原理を含めてどのように指導しますか具体的に答えなさい。
- c 投げ技を指導する上で、基本動作の原理や児童の留意点を安全指導、技能向上の面から具体的に答えなさい。
- e 固め技は、投げ技より運動能力の差（個人差）が少なく、技能の上達が速いと言われています。あなたは、固め技を指導する場合、基本動作をどのように指導しますか答えなさい。

## 7. 体力トレーニング I

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a 柔道の技能の向上にはトレーニングが欠かせませんが、何に気をつけてトレーニングさせますか。トレーニングの原理・原則に従って具体的に答えなさい。
- b 柔道の技能の向上にはトレーニングが欠かせません。行動体力には、運動を起こす能力、運動を持続させる能力、運動をコントロールする能力があります。それぞれの能力をどのように身につけさせますか具体的なトレーニング内容を答えなさい。
- c チームをマネジメントしていく上で、大切思うことを「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」のそれぞれの分野からまとめて答えなさい。

## 8. 救急処置 II

\* 次の課題から 1 題を選択し、800 字程度にまとめて答えなさい。

- a あなたが指導するチームの緊急時連絡体制を作成しなさい。（提出の際は個人情報かわからないように加工すること）。A4 サイズ 2 枚程度におさまるようにまとめなさい。
- b あなたが指導するチームで、救急処置が必要になった場合、どのような措置をとりますか。心疾患、頭部外傷それぞれの対処について答えなさい。